

平成 30 年 3 月 30 日

報道関係者各位

株式会社 bitFlyer

当社代表取締役の加納裕三が G7 イノベーション大臣会合に参加いたしました

国内最大*1の仮想通貨・ブロックチェーン企業である株式会社 bitFlyer（本社：東京都港区、代表取締役：加納 裕三、以下、「当社」）は、2018 年 3 月 27 日、28 日にカナダ（モントリオール）で開催された G7 イノベーション大臣会合に当社代表取締役の加納が参加いたしましたことのお知らせします。加納が参加したビジネスラウンドテーブルにおいて当社は日本から唯一選出され、また仮想通貨・ブロックチェーン企業としても世界で唯一選出された企業となりました。

加納は G7 の 7 ヶ国及び EU の担当閣僚等に対してブロックチェーン技術により創出されるサービスの現状及び今後の可能性や当社のプライベート・ブロックチェーン「miyabi」に関するプレゼンテーションを行いました。また、革新的技術（AI、ロボット、ビッグデータ、自動化等）が社会・経済に及ぼす影響について議論いたしました。



ナブディーブ・ベインズ・カナダ革新・科学・経済開発大臣と加納



ビジネスラウンドテーブルの様子

当社は、「ブロックチェーンで世界を簡単に。」という当社のミッションの実現に向け、引き続き市場の更なる発展に貢献したいと考えています。

【今年の G7 イノベーション大臣会合について】

「未来の仕事に備える (Preparing for Jobs of the Future)」をテーマに、IoT、ビッグデータ、AI、ブロックチェーン等の新たなイノベーションが社会・経済や労働市場に及ぼす影響について議論いたしました。

【当社代表取締役 加納 裕三のコメント】

「G7 各国のリーダーに革新的な技術であるブロックチェーンの有用性を理解いただけたことを非常に嬉しく思います。各国行政システムにブロックチェーン技術を導入することで、システムの単一プラットフォーム化による各種手続きの簡略化、また国をまたいだ行政システムの連携も将来は可能となり、社会的システムの利便性向上につながることを期待しています。」

【当社について】

当社は、SMBC ベンチャーキャピタル、みずほキャピタル、第一生命保険、三菱 UFJ キャピタル、三井住友海上キャピタル、リクルートストラテジックパートナーズ、電通イノベーションパートナーズ、SBI インベストメント、GMO VenturePartners、QUICK、ベンチャーラボインベストメントなどから出資を受けている国内最大の仮想通貨・ブロック

チェーン企業です。FinTechの領域において仮想通貨・ブロックチェーンの技術開発を通じたイノベーションを目指し、仮想通貨総合プラットフォーム bitFlyer の運営、およびブロックチェーンの調査・分析、プライベート・ブロックチェーン「miyabi」を活用した新サービスの研究開発を行っています。

当社コーポレートサイト：<https://bitflyer.jp/>

当社紹介動画：<https://youtu.be/tHpT3qI0ipI>

ブロックチェーン「miyabi」の特長：<https://bitflyer.jp/miyabi>

ブロックチェーン「miyabi」の紹介動画：<https://youtu.be/SxHZI08yhZ0>

*1 当社はビットコイン月間取引量、仮想通貨取引サービス利用率、仮想通貨取引アプリ利用率において国内最大となりました。調査委託先マクロミル（2018年2月、インターネット調査「仮想通貨・暗号通貨取引サービスに関するアンケート」）、Bitcoin 日本語情報サイト調べ。2016年4月～2018年1月、国内取引所の総月間出来高（現物/差金決済/先物取引を含む）

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 bitFlyer 広報担当 金光 碧

〒107-6208 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー8F

HP：<https://bitflyer.jp> Contact：<https://bitflyer.jp/ContactPage>